



ふくい外国人コミュニティリーダーの方々



日本語支援員による個別指導の様子



コミュニティリーダーが橋渡し役となり行われた雪かきボランティア(令和3年1月)



ふくい外国人相談センターでの相談の様子(令和元年度)

# “多文化共生先進地ふくい” を目指して

福井県内には令和2年12月末時点で1万5千人を超える外国人の方が生活し、さまざまな分野で活躍しています。県では外国人県民を含めた全ての県民が幸せを実感しながら安心して暮らせる「誰もが主役のふくい」の実現を目指し、令和3年3月に「福井県多文化共生推進プラン」を策定しました。次の3つを柱に施策を進めています。

## みんなが暮らしやすい 「安心共生社会」の実現

生活の基盤となる環境を整備し、外国人県民が安心して住み続けたいと思えるまちを目指します。  
教育の面では、外国人児童生徒の学習や学校生活に対し、教員や日本語支援員の配置とあわせて多言語翻訳機の導入を進め、きめ細かな支援を行っていきます。  
足羽高校では令和4年度から多文化

共生科(仮称)を新設。全国的にも珍しい日本語コースでは日本語教育プログラムを用意し、日本人生徒と一緒に学習する場を段階的に設けるほか、日本語能力試験の合格を目指し、日本の社会で生きる力を養います。  
生活の面では、県国際交流会館と県国際交流嶺南センターに「ふくい外国人相談センター」を設置。日本語学習や在留・入国手続きなどの相談に、16の言語で対応しています。

## 一人ひとりが地域の担い手 「活躍共生社会」の実現

今年6月には、多文化共生に関する悩みや情報の共有、情報交換を行う「多文化共生推進ネットワーク」を創設しました。  
また、外国人県民に必要な情報を伝え、地域や行政を結ぶ橋渡し役となる「ふくい外国人コミュニティリ

## 世界から選ばれる 「共生先進モデル」の実現

高度外国人材の「卵」である外国人留学生が県内企業へ就職し、定着して活躍してもらうため、留学生対象の合同企業説明会や企業向けの各種セミナー、採用後のビジネス日本語やマナー講座なども開催しています。  
また、今年度より「FUKUI外国人材雇用サポートデスク」を設置し、企業が外国人を雇用する際の相談にも

応じています。  
県ではこうした施策を推し進め、日本人と外国人が交流を深め協働していくことで、異なる価値観を尊重し合う寛容性の高い共生社会を目指します。

- ④ 国際経済課  
0776-20-0752 ⑥ 20-0652
- ④ 高校教育課  
0776-20-0568 ⑥ 20-0669
- ④ 義務教育課  
0776-20-0574 ⑥ 20-0671
- ④ 福井県人材確保支援センター  
(FUKUI外国人雇用サポートデスク)  
0776-32-4560 ⑥ 32-4555

## 多文化共生推進の取組み

今後も増加が見込まれる外国人県民。新しい仲間と共に、より暮らしやすいふくいを作っていくため、県ではさまざまな取り組みを進めています。



福井県多文化共生推進プランはこちら

### オンライン日本語講座の開講支援

外国人県民が日本語を学べる環境を整備するため、オンラインによる日本語講座開講を支援します。



詳しくはこちらまで

〈補助対象経費〉ウェブカメラ、マイクなどの機器購入費、ZOOMなどのシステム使用料、専門業者への運営委託費 など

〈補助上限額〉10万円

〈補助率〉1/3

### ふくい多文化共生推進ネットワークへの登録募集中

多文化共生の地域づくりを行う行政、教育機関と民間企業や団体、個人がつながり、一緒に課題解決を図り、情報共有を行うためのネットワークです。SNSや先進事例等のセミナー開催、情報交換会などを行います。個人、団体を問いません。



登録はこちらから

### 「福井国際フェスティバル2021」の開催

世界の文化に触れることができる交流イベント、「福井国際フェスティバル2021」を10月24日に開催します。各国の文化紹介のほか、多国籍料理の出店も予定。また、10月の1カ月間を「ふくい国際フェス月間」として、県内各地で国際交流や多文化共生に関するさまざまな催しが行われます。



日時/10月24日(日)10:00~16:00

会場/福井県国際交流会館(福井市宝永3-1-1)

### 知事メッセージ みんなと一緒に

## みんなが主役の 「ワンチームふくい」

新たに策定した「多文化共生推進プラン」。外国人県民の皆さまに、地域の祭りやイベント、清掃活動などにおいて地域の一人・担い手として活躍していただき、福井の地域コミュニティに入りやすくなるような思いを込めています。

「誰もが主役のふくい」を目指していきます!



知事 杉本 達治